

令和6年度事業計画

今年度も5月12日の第77回都民体育大会・第25回東京都障がい者スポーツ大会を皮切りに、7月には第56回市町村総合スポーツ大会、市民スポーツ大会、スポ・レク大会、スポーツフェスティバル東京等に選手を派遣するとともに、運営や実施に向け当協会は積極的に取り組んでまいります。

今年度より当協会は「狛江市スポーツ協会」と名称を改め、既存の事業の充実を図りながら、新規事業への取り組みを拡大して参ります。

狛江市体育施設の指定管理者として(株)東京アスレティッククラブとの共同事業体では、地域社会貢献事業、各種スポーツの体験、講習会、研修会等を積極的に進め、市民皆スポーツの場を提供してまいります。

今後も当協会の加盟団体との絆を深め、信頼と協力を強固にすると共に日頃からご指導いただいております関係行政と連携を密にしてスポーツの普及・振興のため以下の諸事業を行ってまいります。

(基本方針) 市民皆スポーツを目指して諸事業の推進

1. 狛江市民スポーツ大会（市民大会及びスポ・レク）の運営・実施
2. 加盟団体の組織強化とスポーツ指導者の養成・登録・派遣
3. 東京都市町村総合スポーツ大会への選手派遣
4. 都民大会、都民スポレク大会等の各種スポーツ大会への選手派遣
5. ジュニア育成地域推進事業及びシニアスポーツ振興事業の運営・実施
6. イベント振興事業の運営、実施
7. 指定管理者として体育施設の管理運営
8. 賛助会員の拡大推進
9. 理事視察研修会の実施
10. 加盟団体代表者連絡会の開催
11. 市民まつり・狛江市スポーツ事業への参加・協力
12. 体協だよりの発刊及びホームページの活用による広報活動
13. 狛江市における体育施設の充実・活用の検討
14. 狛江市総合型スポーツ・文化クラブ（狛〇くらぶ）への協力
15. パラスポーツ普及促進事業の実施
16. 新規体育施設整備検討への参画・協力
17. ガバナンスコードへの対応
18. 加盟団体の競技力向上等の推進事業への支援